

市域の再エネ利用拡大に向けた廃棄物発電有効活用方策に関する サウンディング型市場調査を実施します

本市が令和2（2020）年度に策定した、川崎市脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」における先導的取組として、廃棄物発電等の再生可能エネルギーの地域活用等を位置づけており、脱炭素社会の実現に向けては、廃棄物発電を活用して需要、供給の両面から再生可能エネルギーの利用拡大を図ることが必要です。

橋処理センターが稼働を開始し、発電能力が飛躍的に増大（余剰電力量は年間120GWhの見込み）する令和5（2023）年度を目途に、市域の再生可能エネルギー利用拡大に向けた取組を一層推進するため、小売電気事業者（地域新電力会社）等の民間活用も含めた効果的な手法について具体的な検討を進めております。

民間事業者の皆様の御意見を伺い、今後予定しております事業計画案の策定に役立てるため、調査を実施いたします。

1 調査対象

発電事業者、小売電気事業者等を含む廃棄物発電の有効活用方策に関心のある法人や法人のグループ

2 調査の内容

市と民間事業者が連携した効果的な手法を具体化するため、次の項目について幅広いアイデアを募集いたします。

- (1) 中長期的な事業展開イメージを達成するための事業手法
- (2) 廃棄物発電以外の再生可能エネルギー電源の調達方策（市域の再エネ電源の活用方法など）と本市の施設以外の再生可能エネルギーの供給先
- (3) エネルギーを効果的かつ効率的に利活用するためのエネルギーマネジメント技術について
- (4) 事業への本市の参画イメージと役割及びパートナー事業者の構成
- (5) 事業採算性（電力の売買単価設定の考え方など）と収益の活用方策
- (6) 事業リスク及びリスク回避の具体的手法
- (7) 地域新電力会社を設立すると仮定した場合の資金調達、資産保有、需給管理の考え方

3 調査スケジュール

実施要領の公表	令和3年 4月22日（木）
質問の送付期限	令和3年 4月30日（金）
質問への回答の公表	令和3年 5月10日（月）
調査参加申込期限	令和3年 5月24日（月）
提案書の提出期限	令和3年 5月24日（月）
調査実施日時及び場所の連絡	令和3年 5月26日（水）
調査の実施	令和3年 5月28日（金）から 6月11日（金）の間
実施結果概要の公表	令和3年 7月

※本調査への参加申込・提案方法などの詳細につきましては、実施要領を御覧ください。

問合せ先

川崎市環境局施設部処理計画課 羽入
電話 044-200-2586